

「危機管理」の総合展示会 危機管理産業展(RISCON TOKYO)2023

見て、触れて、体験して、商談する。コロナ明け、リアル展示会への期待高まる!

『危機管理』をテーマにした国内最大級の総合トレードショー「RISCON TOKYO 2023」は、「防災・減災」、「BCP・事業リスク対策」、「セキュリティ」の主要3分野を中心に、生活やビジネスに関わる様々な課題やリスクに対処するための製品・サービスが一堂に集結。加えて、3分野を横断的に提案する「危機管理DX・サイバー対策ソリューション」「危機管理ドローンソリューション」の2つの併催企画や、同時開催となる「テロ対策特殊装備展(SEECAT)」と併せて様々な情報発信に取り組みます。関東大震災から100年の節目の年となる2023年は「防災・減災」分野の注目が一層高まっています。また、4年ぶりコロナ禍の制約のない開催となる今回は、さまざまな製品を見て、触って、商談するリアル展示会ならではの「実演・体験企画」を多数ご用意して皆さまをお迎えします。ご期待ください。

危機管理産業展 公式 Web サイト ⇒⇒⇒ https://www.kikikanri.biz

<開催のご案内および取材のお願い>

この度、株式会社東京ビッグサイトは、『危機管理』をテーマにした総合トレードショー「危機管理産業展(RISCON TOKYO)2023」と国内唯一のテロ対策専門展示会「テロ対策特殊装備展(SEECAT) '23」を 10 月 11 日(水)から 13 日(金)の日程で東京ビッグサイトにて開催します。貴社の番組、媒体等にてお取り上げいただきたくご案内します。開催当日の取材の申込、展示会に関するご質問などございましたら事務局まで何なりとお申し付けください。

<開催概要>

会 期 2023年10月11日(水)~13日(金) 10時~17時 会 場 東京ビッグサイト 西1・2ホール・アトリウム・会議棟 主 催 株式会社 東京ビッグサイト 特別協力 東京都

出展者数 233 社 374 小間(共同出展者含む、9月2日現在) 来場者数 15,000 名(予定。3日間開催)

术场有数 15,000 名(5)定。 3 日间用催力 入 場 料 入場無料(完全事前来場登録制)

*事前来場登録の際には、業種「報道·プレス」を選択してください。

<本件に関する問い合わせ先> 危機管理産業展(RISCON TOKYO)事務局 中尾・高橋

電話:03-3503-7641 FAX: 03-3503-7620 E-mail: <u>ofc@kikikanri.biz</u>

<2023年の見どころと注目ポイント>

4 年ぶりにコロナ禍の制約のない開催となる今回は、出展者と来場者が直接会って、見て、触って商談するための「実演・体験企画」を多数用意しています。また、今年は関東大震災から 100 年の節目の年にあたり「防災・減災」分野に注目が集まります。主要 3 分野には喫緊の課題や旬な話題をキーワードにした特別テーマを設定。出展者の展示に加えて、テーマと連動したセミナーや来場者参加型の主催者企画などを実施します。

【主要三分野】

防災・減災

<特別テーマ> 災害に強いまちづくり 避難所・備蓄品/帰宅困難者対策 防災情報発信・防災アプリ

BCP・事業リスク対策

<特別テーマ> 緊急時の電気・水・エネルギー確保 緊急時の通信確保・安否確認 工場・災害現場の安心・安全

セキュリティ

<特別テーマ> パブリックセーフティ ビル・オフィスのセキュリティ ロボット・バーチャル・AI 警備

【併催企画】

危機管理 DX・サイバー対策ソリューション

~コロナ後の自治体・企業の重要課題~

危機管理ドローンソリューション

~拡がる危機管理分野へのドローン活用~

<展示内容>

主要3分野

①防災・減災 ~あらゆる災害に対応するための備え~

■特別テーマ「災害に強いまちづくり」

出展内容: 社会インフラ (電気、道路、水道) の維持管理・老朽化対策 など

■特別テーマ「避難所・備蓄品/帰宅困難者対策」

出展内容: 避難所用資機材、トイレ対策、非常食、備蓄品 など

■特別テーマ「防災情報発信・防災アプリ」

出展内容: 災害・情報発信システム・サービス・アプリ など

■地震・津波・火山対策

■気象災害対策

■防火・大規模火災対策

■救助・救急医療

■災害対策モビリティ

■復旧・復興

■アイデア防災製品・サービス

■その他防災・減災対策など

②BCP・事業リスク対策 ~事業活動における様々なリスクに対処する~

■特別テーマ「緊急時の電気・水・エネルギー確保」

出展内容: 停電対策・非常用電源、ガソリン・燃料の備蓄・確保、生活用水の備蓄・確保 など

■特別テーマ「緊急時の通信確保・安否確認」

出展内容: 無線通信、衛星電話、安否確認システム など

■特別テーマ「工場・災害現場の安心・安全」

出展内容: PPE(個人用防護具)・保安用品、アシストスーツ など

■BCP・BCM 策定運用・見直し ■感染症対策 ■物流・輸送リスク対策

■従業員へルスケア対策 ■環境リスク・地球温暖化・脱炭素対策 ■その他リスク対策など

③セキュリティ ~犯罪・事故から人・建物・設備を守る~

■特別テーマ「パブリックセーフティ」

出展内容:監視・警戒システム、入退管理、警備サービス、緊急対応・装備品など

■特別テーマ「ビル・オフィスのセキュリティ」

出展内容:監視システム、入退室管理 など

■特別テーマ「ロボット・バーチャル・AI警備」

出展内容:AI警備システム など

■監視・警戒システム/カメラ ■検知・検査・分析・映像解析 ■入退室管理・認証システム

■警備サービス・特殊装備 ■その他セキュリティ対策 など

併催企画

危機管理産業展 2023 では併催企画として「危機管理 DX・サイバー対策ソリューション」「危機管理ド ローンソリューション」を設置。主要3分野を横断した新たな危機管理ビジネスを提案します。

<併催企画> 危機管理 DX・サイバー対策ソリューション

自治体や企業では、加速化する高齢化社会、人口減少などによる人手不足やコロナ禍において激変した生 活様式やビジネススタイルに対応した「DX 推進」が緊急課題となっております。危機管理分野における ロボット、AI などのデジタル技術やビッグデータを活用した新サービスの提案に加えて、DX とサイバー セキュリティ対策を同時に進める「DX with Cybersecurity」を提案します。

出展内容:

- ■防災分野におけるデジタル化・DX 推進の提案
- ■事業リスク対策分野におけるデジタル化・DX 推進の提案
- ■サイバーセキュリティ対策 など

<併催企画> 危機管理ドローンソリューション

近年、我が国では地震、台風、豪雨など自然災害により甚大な被害が発生しています。災害現場の被災状 況の把握や物資搬送、河川や道路、橋やトンネルの点検など、ドローンの活用ニーズは日々高まっていま す。危機管理分野におけるさまざまなドローン活用を提案し、ドローン活用が期待される様々な業種の来 場者との新しいビジネス交流の場を設定します。

出展内容:

■防災分野におけるドローン活用

■事業リスク対策分野におけるドローン活用

■セキュリティ分野におけるドローン活用 ■その他活用ソリューション など

RISCON TOKYO 特別併催企画展

■国内唯一のテロ対策専門展 「テロ対策特殊装備展(SEECAT)'23」

治安関係者・重要インフラ従事者向け限定。テロ対策に関わるハイスペックな資機材が集結。

SEECAT の最新情報はこちらから⇒ https://www.seecat.biz/

出展者の詳細情報はこちらから(キーワード検索も可能です)

https://www.kikikanri.biz/search/

<併催行事>

リアル展示会ならではの、直接見て、触って、商談する「体験」「マッチング」企画を多数実施

併催行事/企画・サービス

- ■関東大震災から 100 年 主催者特別企画 【防災・減災分野】
 - ~100年目の今、あらためて都市型防災を考える~

2023年は関東大震災から 100年という節目の年。 今後予測される大規模災害への対応をあらためて考える機会 として、テーマと連動したセミナーや常設の企画展示による 情報発信を実施します。地震の揺れ体験や避難所用マットの 体験、段ボールトイレの組み立て実演など来場者参加型の さまざまな企画を実施します。



■災害時のEV活用 実演・体験 【BCP・事業リスク対策分野】

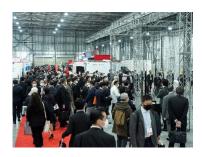
電動車両(二輪車、四輪車)の実車からの給電等を利用する ことで電気製品を稼働させ、停電時を想定した電気の運用が 体験できます。

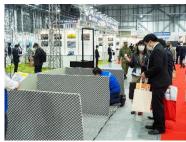


■次世代警備ソリューション 実演・体験 【セキュリティ分野】 警備ロボットやAIを活用した警備のデモなど、警備に関する業務効率化や人手不足解消 に貢献する最新ソリューションを体感できます

■危機管理実演・体験コーナー

会場内に約100㎡の大型実演ステージを設置。危機管理分野で活躍するドローンの飛行実演や災害時に活躍する防護衣の装着体験など、ブース内で実現できないダイナミックな実演をご覧ください。(写真は前回実施風景)







■東京消防庁・防衛省・法務省矯正局による車両・装備品展示

今年も普段は目にすることができない特殊車両が集結。 毎年好評のVR防災体験も実施します。



■東京都パビリオン

関係9機関により「首都東京の危機管理」を提案します。

- ・東京都総務局総合防災部 ・東京都産業労働局(サイバーセキュリティ担当)
- ・東京都港湾局 ・東京都水道局 ・東京都下水道局 ・東京消防庁
- ・(公財)東京都中小企業振興公社 ・警視庁 ・自衛隊東京地方協力本部 (順不同)



<セミナープログラム>

危機管理の専門家が集結する充実のセミナープログラムを実施。全セッション聴講無料。 日本の危機管理から防災・減災、BCP・事業リスク対策、セキュリティ、DX・サイバー対策、 ドローン活用など、あらゆるリスク対策を網羅。

会期初日は注目のスペシャルカンファレンス 3 セッション! ※敬称略

Ⅰ. 基調対談 IO月 I I 日(水) I I:00 ~ I 2:00 会議棟 IF レセプションホール B

◆問われる日本の危機管理~台湾有事、北朝鮮危機にどう備える~

【ゲスト】磯部 晃一 元陸上自衛隊 東部方面総監

【ホスト】宮家 邦彦 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹





2. フリートークセッション IO月 II日(水)13:00 ~ 14:30 会議棟 IF レセプションホールB

◆激動の世界情勢を語る

【ゲスト】 山口 真由 法学博士/信州大学 特任教授

> 廣瀬 陽子 <オンライン参加> 慶應義塾大学 総合政策学部 教授

【ホスト】 板橋 功 (公財)公共政策調査会 研究センター長







3. シンポジウム IO 月 II 日(水) I5:00 ~ I6:30 会議棟 IF レセプションホール B

◆関東大震災から 100 年目のいま、あらためて都市型防災について考える」 【パネリスト】

原田 智総 東京都危機管理監

安部 文洋 東京都政策企画局技監

廣井 悠 東京大学

先端科学技術研究センター 教授







【コーディネーター】

中澤 幸介 ㈱新建新聞社 取締役専務 リスク対策.com 編集長

4.その他 注目のセミナーも全セッション聴講無料 展示会場内にて 3 日間連続開催

◆防災・減災

- ・【先進事例】人流データ利用による防災計画・危機管理の高度化
- ・関東大震災 100 年~大正の食から読み解く歴史的大転換~
- ・想像を超えた大災害と進化する緊急通信手段
- ・災害時のトイレと衛生対策
- ・「まるごと防災」の取組について~自助の強化で地震対策~
- ・少子化の社会構造を踏まえた地域防災~地域の宝を守るために~

◆BCP・事業リスク対策

- ・進化し続ける防災テックの未来~AIで挑む危機管理の最前線
- ・災害時燃料確保の重要性「非常用発電機の優先燃料配送について」
- ・今、中小企業に求められるオールハザードBCPとは
- ・航空自衛隊の国外における任務・活動について(危機管理に強い人材育成の観点から)

◆セキュリティ

- ・セキュリティ分野におけるAI・ロボット活用
- ・新たな危機管理DX -防犯カメラと行動認識AIがもたらす空間価値

◆危機管理DX・サイバーセキュリティ対策

- ・デジタル庁におけるゼロトラストアーキテクチャの方針について
- ・守りと攻めの地域応援アプリappTown®を利用した地域管理
- ·BCP 、自助、共助、公助の最終課題がここに完結します
- ・ひとり情シスでも始められる簡単・高精度なSPM脆弱性診断
- ・今日から始める地震防災DX~地震を測る・共有する・初動対応が変わる~
- ・新しい防災備蓄保有のカタチ~防災備蓄はエリア単位で保有する未来~

◆ドローン活用

- ・ドローンのレベル4飛行社会実装、および空飛ぶクルマ運航実現に向けた課題と展望
- ・消防・自治体における「災害対応ドローン」導入事例のご紹介
- ・発災後の新しいドローン活用 -状況確認から復旧支援まで-
- ・無人へリコプター・ドローンの防災への活用

<本件に関する問い合わせ先>

危機管理産業展(RISCON TOKYO)事務局 中尾・高橋

電話:03-3503-7641 FAX: 03-3503-7620 E-mail: ofc@kikikanri.biz